

壹字訂正

水様下痢便ヲ排シタルモ甚ク繁劇ナル警備勤務ヲ遂ニ轉進輸送業務
一從事セシ爲ニ症狀漸次悪化シ兆アリテ此間本島上陸後八月二十三日
受診ス

本病誘發ノ原因ヲ探究スルニ本人ハ生來全ク健康体ニシテ昔者忠ヲ
識ラス且ツ血族的ニモ遺傳性疾患ヲ認メズ渡支入隊以來繁劇ナル
第一期教育訓練ニ精勵シ來リシハ三月末旬部隊ハ京漢作戰ニ出動セシ
爲メ右教育隊ハ發置部隊トシテ山西省潞安榆次冷城ニ轉マトシテ教
育警備ニ任シアリシ爲メ兵ノ疲勞困憊ハ想像ニ余リアリタリ如フルニ臨時
兵舎支那家屋ヲ改造シタルモノニシテ換氣採光極ニ不良ト云有氣窓モ
又最小ニ限ラレ兵室ハ土間ニ薄キアンパンハ敷キタル程度ニシテ極メテ非衛
生的ナリ就中冷城ニ於テハ水質不良給與休養ハ過劇ナル黃羽白警備勤
務ニ伴ハス一般ニ体力ノ消耗甚クシク身體ノ疲勞力ハ重シク下痢患者自續出
セル現況ニアリタリ然ルニ六月二十七日部隊追及命令下ルヤ炎天下酷熱ヲ
冒シテ連續行軍ヲ以テ七月二十日本隊ニ到着スルニ更ニ休養ノ迫ナク引續
キ尚西諸島ニ轉進ス其間列車迄ニ船輸送ニ依ル船内熱燃灼熱
等非衛生的惡條件ハ本病ヲ誘發且悪化セシタルモノニシテ之ハ具ニ公
務ニ起因スルモノト認ム

右證明ス

昭和十九年十月六日

陸軍中佐 磯崎 田口
陸軍中尉 田口
陸軍中尉 田口

田口

病歴書

本籍地
現住所

第六十二師團獨立步兵第二十二大隊機關銃中隊
昭和十八年徵集陸軍上等兵 橋本 勉

一病名 榮養失調症

二發病年月日 昭和十九年八月一日

三發病場所 中華民國河南省新蔡村營

四原因 別紙事實證明書記載ノ如シ

五經過 山發病時、症狀昭和十九年八月一日現地ニ於テ非衛生的感作ヲ受テ水様下痢
便百六十七行アリタルニテ繁劇ナル警備勤務並輸送業務ニ從事スル爲該症
狀益々増悪シ兆アリテ八月二十日受診シ來入室ニシテ加療ニ努メタル結果次第ニ
症狀緩和シ經過全快復好ニ達シ居リ此後八月四日冒頭ヨリ再ニ下痢一百二十行泥狀

壹字訂正

壹字訂正

山發病時、症狀昭和十九年八月一日現地ニ於テ非衛生的感作ヲ受テ水様下痢
便百六十七行アリタルニテ繁劇ナル警備勤務並輸送業務ニ從事スル爲該症
狀益々増悪シ兆アリテ八月二十日受診シ來入室ニシテ加療ニ努メタル結果次第ニ
症狀緩和シ經過全快復好ニ達シ居リ此後八月四日冒頭ヨリ再ニ下痢一百二十行泥狀

後、腹中食思不振、不依リ、尿治下通ト認メ、昭和十九年十月六日十五時、北谷
第六十二師團野戰病院、臨時入院ス。

(2) 爾後、経過概要

收容時、体格栄養不良、体温三六度、脈博七四呈、許、眩暈、下痢、顔貌、活氣ニ
乏シ、脈博、不整、緊張、良好、舌、薄キ、白苔、水シ、濕潤、胸、部ニ、特記、所見ナシ、腹部
、輕度、膨、肝、脾、共ニ、觸、ス、壓、痛、ナシ、一日、水、様、下、痢、二、行

(3) 十月四日、栄養不良、惡寒、頭痛アリ、咽頭、粘、膜、發、赤、胸、部ニ、著、異、ヲ、認、メ、十月
、五日、熱、症、狀、ヲ、呈、シ、長期、療、養、目的、ヲ、以、テ、沖、繩、陸、軍、病、院ニ、轉、送、ス

(4) 收容時、体温三七、五度、脈博、八五、至、体格、營養、共ニ、不良、顔貌、憔悴、肺、野、一、般ニ
、呼吸音、銳利、腹部、平、腹、軟、ニ、テ、腹、鳴、アリ、水、様、下、痢、三、行、全身、皮膚、乾燥、四肢、筋、肉、削、瘦、ス

式部

(5) 十月十日、營養、衰、顔貌、憔悴、顔色、不良、肺、野、一、般ニ、呼吸音、銳利、腹部、平、腹
、軟、ニ、テ、腹、鳴、アリ、連、日、通、同、水、様、下、痢、二、三、行、アリ、テ、全身、皮膚、乾燥、彈、力、ヲ
、失、シ、皮下、脂肪、ニ、乏、シ、体、ヲ、入、院、以、來、經、過、及、現、症、ヲ、綜合、シ、病、名、ヲ、營養、失、調、症、ト、決
、定、ス、此、間、ニ、シ、劑、健、胃、劑、止、痢、劑、ヲ、投、與、シ、並、糖、液、等、ヲ、注射、ヲ、實、施、セ、リ

(6) 十一月十六日、營養、衰、顔貌、憔悴、顔色、蒼白、ニ、テ、額、面、子、此、骨、及、肋骨、及、足、趾、
、浮、腫、アリ、膝、蓋、腫、又、肘、減、退、ス、肺、野、右、前、胸、ニ、半、呼吸音、銳利、腹部、稍、膨、滿
、肺、野、平、腹、軟、ニ、テ、腹、鳴、アリ、連、日、通、同、水、様、下、痢、二、三、行、アリ、テ、全身、皮膚、乾燥、彈、力、ヲ
、失、シ、皮下、脂肪、ニ、乏、シ、体、ヲ、入、院、以、來、經、過、及、現、症、ヲ、綜合、シ、病、名、ヲ、營養、失、調、症、ト、決
、定、ス、此、間、ニ、シ、劑、健、胃、劑、止、痢、劑、ヲ、投、與、シ、並、糖、液、等、ヲ、注射、ヲ、實、施、セ、リ

(7) 十一月二十日、顔貌、憔悴、顔色、蒼白、ニ、テ、結、膜、モ、稍、貧、血、シ、舌、乾燥、ス、額、面、子
、背、脊、骨、浮、腫、アリ、腹部、稍、膨、滿、鼓、腸、ヲ、呈、ス、四肢、腫、又、肘、減、退、シ、全身、
、瘦、甚、シ、水、様、下、痢、四、行、アリ、依、ッ、テ、重症、狀、態、ニ、陥、リ、タル、ト、認、メ、十月、十、分、第一、報、ヲ、發、ス
、十一月、二十、日、朝、ヲ、昏、睡、狀、態、ニ、陥、リ、意識、消、失、ス、口、角、ヲ、涎、ヲ、流、シ、呼吸、時、嚕、鳴、ヲ
、發、ス、脈、搏、細、小、微、弱、數、十、ナ、四肢、厥、冷、ス、依、ッ、テ、全、ク、危、篤、狀、態、ニ、陥、リ、タル、ニ、依、リ
、七、時、二十、分、第一、報、ヲ、發、ス

(8) 同日、前記、症、狀、ヲ、持、續、シ、尿、シ、尿、量、漸、次、衰、弱、ヲ、加、メ、呼吸音、心、音、等、微、弱、ト、ナリ
、十、時、頃、ヲ、口、唇、四、肢、尖、端、全、ク、蒼、白、ト、ナル、呼吸、淺、表、不、規則、脈、搏、細、小、微、弱
、且、頻、數、ト、ナリ、顔、貌、全、ク、生、氣、ヲ、失、テ、依、ッ、テ、強、心、劑、糖、液、等、ヲ、注射、百、法、ヲ、試、シ、
、講、究、ス、其、効、ナ、ク、十、時、二十、分、呼吸、心、音、共、ニ、停止、シ、諸、反、應、消、失、遂、ニ、死、ス

六 死亡年月日 昭和十九年十二月二十日
七 死亡場所 沖繩陸軍病院

右 文憑候也

昭和十九年十二月二十日

沖繩陸軍病院附

所

町

宗

俊

關

證明書

本籍地
現住所



第六十二師團獨立步兵第二十二大隊機關銃中隊

昭和十八年徵集 陸軍一等兵 橋本 勉

榮養失調症

昭和十九年十一月十一日

本病ハ別紙所屬部隊長調製事實證明書

ノ勤務ニ由リ發病セシモノト認ム

右證明又

昭和十九年十一月十一日

沖繩陸軍病院長

廣池文吉

新編海軍軍令部新編海軍令部員密書第四回 宗

海軍軍令部

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

海軍軍令部

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

昭和十一年一月一日

諸給與金證明書

本籍地
現住所

第六十二師團獨五步兵第二十二大隊

故陸軍上等兵橋本勉

右者ニ對スル昭和十七年一月三十日陸軍省告示第二
七東亞戰役ニ係ル死歿者特別賜金賜與規定第二
諸給與金ニ支給シアラザルコトヲ證明ス
昭和十九年十二月二十八日

獨五步兵第二十二大隊長 磯崎



石師副官第九九號

恩賞關係書類送付件通牒

昭和二十年三月三日 第六十二師團司令部

步兵第百十九聯隊補充隊 御中

左記者ニ對スル首題件別紙通送付ス

左記

事項	證明書	恩賞書	證明書	死亡證明書	諸給與金證明書	所屬部隊	正副官	階級	氏名
六						步兵第百十九聯隊	正副官	一階	井上京一

昭和二十年三月三日 第六十二師團司令部

步兵第百十九聯隊補充隊 御中

左記者ニ對スル首題件別紙通送付ス

證明書 恩賞書 死亡證明書 諸給與金證明書

所屬部隊 正副官 階級 氏名

步兵第百十九聯隊補充隊 御中

井上京一

白昭和十九年十月十一日 沖繩本島防衛並ニ作戰準備
至昭和十九年十月二十日

一發病年月日 昭和十九年十二月二十日

一發病場所 沖繩縣中頭郡中城村之津霸

一發病名
一發病狀況

昭和十九年七月八日隊以來健全ニシテ兵業ニ從事シアリシガ十二月二十日夜發熱(三、五度)ヲ示シ腹痛、緊張及輕度ノ圧痛ト共ニ嘔吐四回アリ翌三日受診ニ至リ更ニ四回嘔吐アリ食思不振頭痛等アリ依然熱發アリ輕快ノ徵ナク同月二十五日入院ニ至リ本原因ヲ探究スルニ血族的ニ父甲二十時急性肺炎ニテ死亡母同胞共ニ健在ニシテ本人又生來健ニテ著患ナシ六月十八日内地屯營地出發山海關ヲ經テ七月二十日河南省開封縣開封ニ至リ着隊ス時恰モ部隊ハ京漢靈寶作戰終了ニ開封集結時ニシテ宿舎ハ民家及學校等諸設備不備且非衛生的ナル處ニ起居シ乍戰後、諸整理及次期行動準備等繁雜過劇ト勤務ニ服シ休養ノ暇ナク兵業ニ服シ諸材料、運搬集積對

空監視勤務ニ服シ轉進ニ移ルヤ八月八日開封ヲ出發部隊ハ南京上海ヲ經テ吳淞ヨリ輸送船(曉空丸)ニ乘リ船輸送間ハ對空對海監視勤務或ハ遭難時ノ訓練等ニ専ラ日ナク且最大限ノ人員ヲ搭載セラル為危險且非衛生的ニシテ船艙内ハ暑氣激シク殆ト睡眠スル能ハズ八月二十日沖繩縣那霸港ニ陸スルヤ疲勞セル身体ノ回復全カザル中這邊ニシテ狀況ニ即應ニ適シテ障地構築作業等ニ専念ニテ一日十日ヲ送りアリシ此ノ間ノ激務ハ過勞ヲ招來シ加フルニ夏期ハ中支本島共氣温四〇度ヲ超ス事屢ニシテ負担ヲ更ニ大ナラシメ亦十二月ニ入ルヤ本島ニ於テ天候不順且氣温ハ暫ク低下シ平均氣温攝氏十二度最低八度トナルニ被服ハ依然夏物ニシテ毛布ニ入苑一枚半ナル為熱睡スル能ハズ給養亦物資尠ク運送困難ナラザルヨリ適切ヲ欠キ十一月以降統制強化ニ伴ヒ諸物資入手益々困難ヲ來シ其後、糧食ハ榮養ヲ著シク障礙シ驅蟲劑ノ不足ハ烟虫類、蚊、蚤、蝨如何トモシ難ク如上ノ如キ惡條件ハ不知不識間ニ休ガリ精氣ニ諸病ニ對スル抵抗力ヲ減退セシメ遂ニ本病ヲ誘發セルモ之ニテ本人ハ公認ニ基固シ發病セルモノト認ム